

充電器設置工事に係る記入例・写真例・図面例など

充電設備設置工事 見積書（様式04）の記入例（1 ページ目）	説 明																																																					
<p style="text-align: right;">文書番号： 見 積 日：平成25年5月20日</p> <p style="text-align: center;">桜電気株式会社 殿</p> <p>下記のとおりお見積もり申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">株式会社 充電インフラ整備</p> <p>姓名 桜電気株式会社 虎ノ門店駐車場 充電器設置工事</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width:20%;">見積金額（税抜）</td> <td style="width:10%;">¥</td> <td style="width:10%; text-align: right;">11,650,000</td> </tr> <tr> <td>消費税</td> <td>¥</td> <td style="text-align: right;">582,500</td> </tr> <tr> <td>合計金額</td> <td>¥</td> <td style="text-align: right;">12,232,500</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">納 期 平成25年7月</p> <p>納 入 場 所 桜電気虎ノ門店</p> <p>支払条件（期日を含む） 現金</p> <p>見積書有効期限 3ヶ月</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">項 目</th> <th style="width:30%;">見 積 額</th> <th style="width:40%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 高圧受変電設備</td> <td style="text-align: right;">1,500,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 電気配線</td> <td style="text-align: right;">6,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 電力供給対応</td> <td style="text-align: right;">200,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 充電器本体据付</td> <td style="text-align: right;">1,500,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 充電スペース整備</td> <td style="text-align: right;">250,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 付帯設備</td> <td style="text-align: right;">1,500,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) その他工事に係る費用</td> <td style="text-align: right;">500,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(8) 上記(1)から(7)に含まれない費用等</td> <td style="text-align: right;">200,000</td> <td>同一の契約の範囲に含まれるものは全て</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">11,650,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">※項目毎の内訳は別紙のとおりです。</p>	見積金額（税抜）	¥	11,650,000	消費税	¥	582,500	合計金額	¥	12,232,500	項 目	見 積 額	備 考	(1) 高圧受変電設備	1,500,000		(2) 電気配線	6,000,000		(3) 電力供給対応	200,000		(4) 充電器本体据付	1,500,000		(5) 充電スペース整備	250,000		(6) 付帯設備	1,500,000		(7) その他工事に係る費用	500,000		(8) 上記(1)から(7)に含まれない費用等	200,000	同一の契約の範囲に含まれるものは全て	合計	11,650,000		<p style="color: red; font-weight: bold;">※様式を5月に更新していますので、必ず最新の様式をダウンロードして使用してください。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">※設置工事会社に作成を依頼してください。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">※設置工事会社が複数ある場合は、それぞれの業者ごとに1部ずつ作成を依頼してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width:20%;">文書番号</td> <td>設置工事業者にて見積書の管理番号等を取得している場合はご記入ください。</td> </tr> <tr> <td>見積書の宛先</td> <td>宛先は申請者（設置者）としてください。</td> </tr> <tr> <td>見積書の発行元</td> <td>発行元は設置工事業者とし、押印ください。（個人印不可）</td> </tr> <tr> <td>件名</td> <td>設置工事業者発行の見積書と同じ件名をご記入ください。</td> </tr> <tr> <td>見積金額</td> <td>設置工事業者が申請者（設置者）に提出する見積書の設置工事費の金額と一致するようにご記入ください。</td> </tr> <tr> <td>見積書有効期限</td> <td>原則として3ヶ月以上とし、着工時に有効期限が切れていることがないようにしてください。</td> </tr> <tr> <td>項目別見積額</td> <td>「様式04[別紙]」の(1)～(8)それぞれの小計を転記してください。</td> </tr> </table>	文書番号	設置工事業者にて見積書の管理番号等を取得している場合はご記入ください。	見積書の宛先	宛先は申請者（設置者）としてください。	見積書の発行元	発行元は設置工事業者とし、押印ください。（個人印不可）	件名	設置工事業者発行の見積書と同じ件名をご記入ください。	見積金額	設置工事業者が申請者（設置者）に提出する見積書の設置工事費の金額と一致するようにご記入ください。	見積書有効期限	原則として3ヶ月以上とし、着工時に有効期限が切れていることがないようにしてください。	項目別見積額	「様式04[別紙]」の(1)～(8)それぞれの小計を転記してください。
見積金額（税抜）	¥	11,650,000																																																				
消費税	¥	582,500																																																				
合計金額	¥	12,232,500																																																				
項 目	見 積 額	備 考																																																				
(1) 高圧受変電設備	1,500,000																																																					
(2) 電気配線	6,000,000																																																					
(3) 電力供給対応	200,000																																																					
(4) 充電器本体据付	1,500,000																																																					
(5) 充電スペース整備	250,000																																																					
(6) 付帯設備	1,500,000																																																					
(7) その他工事に係る費用	500,000																																																					
(8) 上記(1)から(7)に含まれない費用等	200,000	同一の契約の範囲に含まれるものは全て																																																				
合計	11,650,000																																																					
文書番号	設置工事業者にて見積書の管理番号等を取得している場合はご記入ください。																																																					
見積書の宛先	宛先は申請者（設置者）としてください。																																																					
見積書の発行元	発行元は設置工事業者とし、押印ください。（個人印不可）																																																					
件名	設置工事業者発行の見積書と同じ件名をご記入ください。																																																					
見積金額	設置工事業者が申請者（設置者）に提出する見積書の設置工事費の金額と一致するようにご記入ください。																																																					
見積書有効期限	原則として3ヶ月以上とし、着工時に有効期限が切れていることがないようにしてください。																																																					
項目別見積額	「様式04[別紙]」の(1)～(8)それぞれの小計を転記してください。																																																					

充電設備設置工事 見積書（様式4）の記入例（2 ページ目（別紙））

説明

別紙

項目	見積額
(1) 高圧受変電設備 (小計)	1,500,000
① 高圧受変電設備の交換、増設、新設	950,000
② 高圧受変電設備設置に係る基礎・アンカーボルト等工事費	0
③ 前記①～②の機器の 搬入・据付	250,000
④ 前記設置に係る人件費	300,000
(2) 電気配線 (小計)	6,000,000
① 分電盤	400,000
② 急速充電器用手元開閉器	0
③ 電源線	1,200,000
④ 接地（アース線）	100,000
⑤ 前記①～④の電気配線に係る必要部材	200,000
⑥ 前記①～④の電気配線に係る諸工事費	1,950,000
⑦ 前記①～④の機器の搬入・据付	50,000
⑧ 前記設置に係る人件費	2,100,000
(3) 電力供給対応 (小計)	200,000
① 電柱、柱上トランス、電線等の設置	200,000
(4) 充電器本体据付 (小計)	1,500,000
① 充電器据付に係る掘削、基礎、アンカーボルト、壁補強および支柱設置等の諸工事費	800,000
② 前記①の機器の搬入、据付	400,000
③ 前記①～②に係る必要部材	60,000
④ 前記設置に係る人件費	240,000
(5) 充電スペース整備 (小計)	250,000
① 既存路盤撤去・処分費、および路盤再整備費	81,000
② ライン引き費	92,000
③ 前記①～②の整備に係る重機および機材費	0
④ 前記整備に係る人件費	77,000
(6) 付帯設備 (小計)	1,500,000
① 設置場所案内板	321,000
② 路面表示	185,000
③ 屋根又は小屋	0
④ 予備用コンセント	0
⑤ 充電器防護用ポール	56,000
⑥ 電灯	0
⑦ 前記①～⑥の付帯設備設置に係る基礎・アンカーボルト・壁補強および支柱設置等の諸工事費	25,000
⑧ 前記①～⑦の機器の搬入・据付	43,000
⑨ 前記設置に係る人件費	870,000
(7) その他工事に係る費用 (小計)	500,000
① 寒冷及び塩害対策に係る費用	0
② 養生・廃棄物処理・既存物移動に係る費用	50,000
③ 現場管理費	214,000
④ 雑材消耗品費	13,000
⑤ 設置時の停電回避に係る費用	11,000
⑥ 設計に係る費用	203,000
⑦ 前記に係る人件費	9,000
(8) 上記(1)から(7)に含まれない費用等 (小計)	200,000

項目別見積額

見積金額を(1)～(8)および①～の詳細内容に振り分けてご記入ください。各工事項目の内容は「申請の手引き」P.6～9 および「様式 04 別紙作成時の手引き」をご参照下さい。

(8)

(1)～(7) いずれにも該当しないものは、「(8) 上記(1)～(7)に含まれない費用等」に計上ください。

様式04別紙作成時の手引き

*材工一式といった簡略された記入ではなく、別紙で求められている工事項目別に「機器費用」、「工事費用」、「人件費」等の見積額を記入下さい。


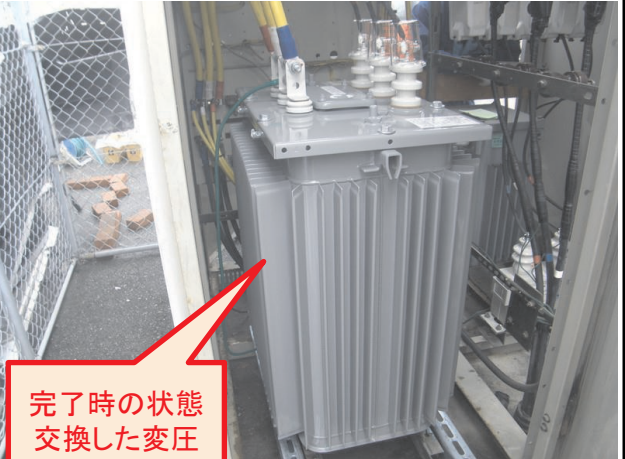

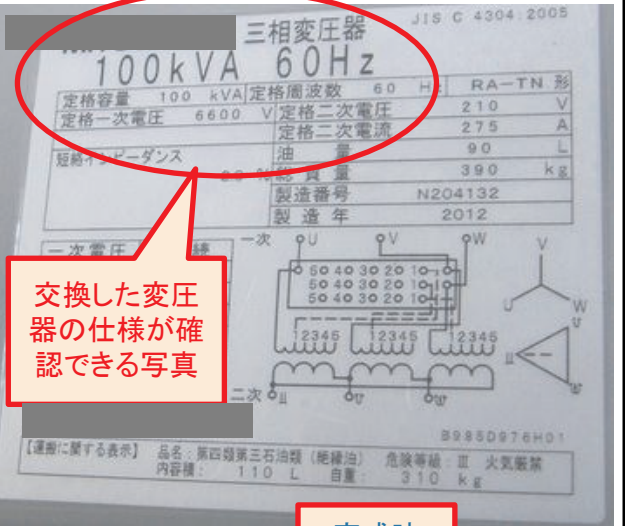
設置工事項目 / 工事内容	工事内容の解説および条件等	工事内容の分類振分時の留意点等
(1) 高圧受変電設備		
①高圧受変電設備の交換、増設、新設	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧受変電設備を交換、増設、新設する場合に要する機器の費用。 ●現在の高圧受変電設備では、補助により設置予定の充電設備を稼働できない場合、必要となる電力量のみを確保する目的で交換・増設・新設のいずれかによる高圧受変電設備機器の費用を補助。 <p>1. 交換とは 現在の高圧受変電設備内にスペースがある場合で、『変圧器』を取替えること。</p> <p>2. 増設とは 現在の高圧受変電設備内にスペースがない場合で、他の場所に高圧受変電設備を設置すること。近接に設置空間がある場合は近接場所に設置。近接に設置空間がない場合は、現在の高圧受変電設備を高圧分岐し、別の場所に高圧受変電設備を設置。</p> <p>3. 新設とは 新たに電力契約を締結する場合で、補助対象となる充電設備のみに利用する高圧受変電設備を設置すること。なお、現在、低圧受電契約により電力の供給を受けている設置場所において、充電設備を設置することにより高圧受電契約に変更する場合における高圧受変電設備の新設は補助の対象外となります。</p>	<p>1. 交換する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変圧器、変流器、電流計等の機器費用 ・高圧電線、高圧ヒューズ等の材料費。 <p>2. 増設する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧分岐開閉器、変圧器、変流器、電流計等の機器費用。 ・高圧ケーブル、電線管、端末処理材等の材料費。 <p>3. 新設する場合</p> <p>1) 「同一敷地内複数契約を可能とする特別措置」で設置する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変圧器、変流器、電流計等の機器費用。 ・1号柱、PAS、引込みケーブル、端末処理材等の材料費。 ・地中引込みの場合は、UGS等の材料費。 ・竣工試験(耐圧試験等) <p>2) 新規建設予定地で充電施設の稼働のみの為に新規設置する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変圧器、変流器、電流計等の機器費用。 ・高圧電線、高圧ヒューズ等の材料費。 <p>*留意点</p> <p>2. 増設の場合は平面図に増設の位置を示すこと。また、高圧分岐の場合はその必要理由も図面に明記すること。</p> <p>3. 新規建設予定地に新規に設置する場合は、計画中の高圧受変電設備の図面を提出すること</p>
②高圧受変電設備設置に係る基礎・アンカーボルト等工事費	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧受変電設備を設置するための基礎やアンカーボルトに要する費用。 ●なお、当該工事に必要な部材等、コンクリート強度試験等の費用も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・型枠、鉄筋、アンカーボルト、コンクリート等の材料費。 ・掘削、埋戻し等の工事費用。 ・バックホー等の重機利用に係る費用。
③ 前記①～②の機器の搬入・据付	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～②の機器の搬入や据付に要する費用。 ●なお、重機、重量とび等による特殊搬入費用および搬入経路の確保費用等も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重機等をトラックにより搬入する際の運搬費。 ・クレーン、ユニックの利用に係る費用。 ・荷下に係る費用。
④ 前記設置に係る人件費	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～③に係る人件費。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気主任技術者の立会に係る費用。 ・電工、土工、型枠工、左官工、鉄筋工、普通作業員等の労務費。
(2) 電気配線		
① 分電盤	<ul style="list-style-type: none"> ●原則として、補助予定の充電設備を稼働させるため、既存の分電盤を分岐するために必要な分岐ブレーカー機器の費用。 ●なお、補助予定の充電設備の稼働に必要な電力量に既存の分電盤が対応できない場合における、当該分電盤の改修・交換、もしくは追加に要する機器の費用も含む。 	<p>この工事項目で対象となる費用は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧受変電設備の二次側の低圧配電盤に設置する分岐ブレーカー、電流計、変流器の機器費用。 ・低圧で設置する際の、引込開閉器盤、引込計器盤等の機器費用。 ・『同一敷地内複数契約を可能とする特別措置』で設置する際の、引込開閉器盤、引込計器盤、ブレーカー等の機器費用。 ・電子ブレーカー、電力制御機器の機器費用。
② 急速充電器用手元開閉器	<ul style="list-style-type: none"> ●手元開閉器（メンテナンス時に必要となる電源遮断器）の機器の費用。 ●ただし、高圧契約の場所に急速充電設備を設置する場合に限る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手元開閉器を構成する、漏電遮断器、ブレーカー等の機器費用。
③ 電源線	<ul style="list-style-type: none"> ●分電盤内の分岐ブレーカー以降の分岐線の費用。 ●なお、補助予定の充電設備を稼働させるために必要な電力量に対応させる（電力会社との責任分界点以降の）幹線の改修の必要がある場合、その幹線の改修に係る費用も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電線、ケーブル及び接続材、端末処理材等の材料費。
④ 接地（アース線）	<ul style="list-style-type: none"> ●接地に係る機器の費用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・接地極板、接地極棒、接地線等の費用。 ・接地抵抗低減剤等の材料費。
⑤ 前記①～④の電気配線に係る必要部材	<ul style="list-style-type: none"> ●引き込み柱、架空配線時の支柱、ハンドホール等の電気配線工事に係る部材の費用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・架空配線用ポール（装柱材）、手元開閉器取付用ポール、一号柱（『同一敷地内複数契約を可能とする特別措置』）等の材料費。 ・機器取付用板、プルボックス、ジョイントボックス、埋設シート、埋設標柱、埋設標識、ラック、ダクト、メッセンジャーワイヤー、電線管、及び付属品等の材料費。 ・ケーブルや電線管の支持材の費用。 ・線名札の材料費。
⑥ 前記①～④の電気配線に係る諸工事費	<ul style="list-style-type: none"> ●掘削、埋設、壁面貫通（レントゲン）等の電気配線に係る工事費用。 ●なお、耐圧試験等の費用も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋探査、レントゲン、防火区画の処理工事等の費用。 ・はつり、基礎工事及び埋設管路の掘削、埋戻しの工事費用。 ・舗装の取り壊し、復旧及び仮復旧の工事費用。
⑦ 前記①～④の機器の搬入・据付	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～④の機器の搬入や据付に要する費用。 ●なお、重機、重量とび等による特殊搬入費用および搬入経路の確保費用等も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重機等をトラックにより搬入する際の運搬費。 ・クレーン、ユニックを利用に係る費用。 ・荷下に係る費用。 ・機器、配線配管工事に用いる足場材、及び高所作業車の利用に係る費用。
⑧ 前記設置に係る人件費	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～⑦に係る人件費。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電工、土工、型枠工、左官工、鉄筋工、普通作業員の労務費。
(3) 電力供給対応		
① 電柱、柱上トランス、電線等の設置	<ul style="list-style-type: none"> ●急速充電設備を設置する際に、申請者が『同一敷地内複数契約を可能とする特別措置』に基づく申請をした際に、電力会社が申請者に請求する工事費用。 	<p>*留意点</p> <p>申請時に電力会社から発行される「引き込み費用の申請者負担分の請求書（個人負担金のご説明について）」を提出してください。</p>
(4) 充電器本体据付		
① 充電器据付に係る掘削、基礎、アンカーボルト、壁補強および支柱設置等の諸工事費	<ul style="list-style-type: none"> ●充電器据付に要する掘削、基礎、アンカーボルト、壁補強および支柱設置等の工事費用。 ●なお、コンクリート強度試験等の費用も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・型枠、鉄筋、アンカーボルト、コンクリート等の材料費。 ・掘削、埋戻し等の工事費用。 ・バックホー等の重機利用に係る費用。
② 前記①の機器の搬入、据付	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①の充電器据付に要する費用。 ●なお、重機、重量とび等による特殊搬入費用および搬入経路の確保費用等も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重機等をトラックにより搬入する際の運搬費。 ・クレーン、ユニックの利用に係る費用。 ・荷下に係る費用。
③ 前記①～②に係る必要部材	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～②に係る必要部材の費用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当該充電設備の設置仕様書に記載された材料費。 ・傾斜対応時等の、ベースプレート、スペーサー等の材料費。
④ 前記設置に係る人件費	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～③に係る人件費。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電工、土工、型枠工、左官工、鉄筋工、普通作業員の労務費。

様式04別紙作成時の手引き



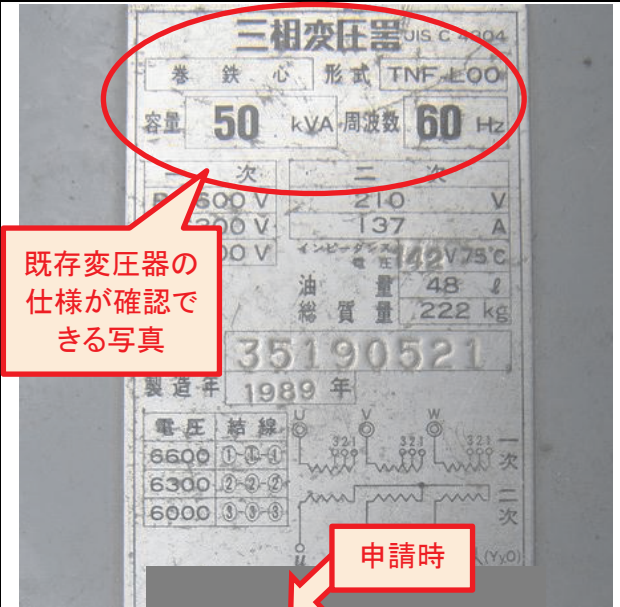
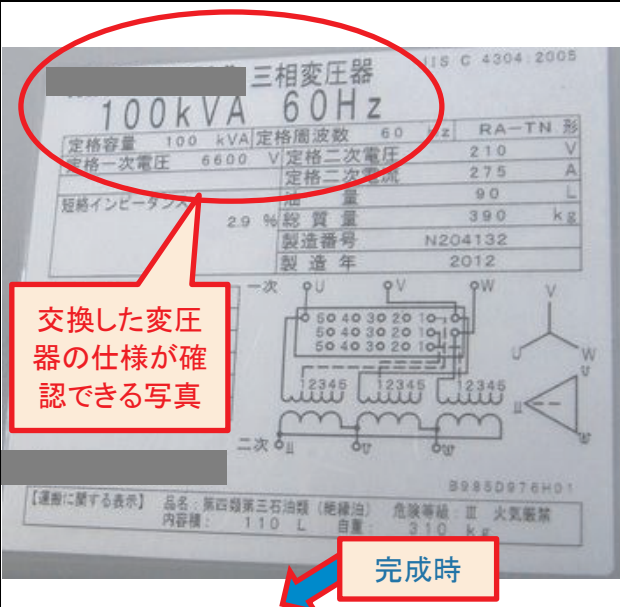
*材工一式といった簡略された記入ではなく、別紙で求められている工事項目別に「機器費用」、「工事費用」、「人件費」等の見積額を記入下さい。

設置工事項目 / 工事内容	工事内容の解説および条件等	工事内容の分類振分時の留意点等
(5) 充電スペース整備		
① 既存路盤撤去・処分費、および路盤再整備費	●補助予定の充電設備を設置する際に、既存のスペースをそのまま充電用として活用できない場合における、新たにスペースを設けるための工事費用。	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所の造成に係る工事費用。 ・具体的には、舗装取り壊し、処分、復旧の費用。 *留意点 ・本項の申請をする際は、整備が必要な理由を「平面図」に明記してください。
② ライン引き費	●充電区域を囲むラインを引く費用。	・既存の駐車スペースを利用する場合に、充電スペースの区域を明確にする為に引かれる白線等の材料費、およびその工事費。
③ 前記①～②の整備に係る重機および機材費	●前記①～②の整備に係る重機および機材の費用。	・クレーン、ユニック、路面カッター、ポリッシャー、転圧機等の利用に係る費用
④ 前記整備に係る人件費	●前記①～③の人件費。	・土工、特殊工、普通作業員の労務費。
(6) 付帯設備		
① 設置場所案内板	●公共性を有する充電設備への誘導を目的とする案内板の費用。	<ul style="list-style-type: none"> ・表示板、表示板に用いる柱、留め具等の材料費。 *留意点 ・「第1、第2の事業」では、充電設備が存在していることの告知、設置場所への誘導を目的とする案内板の設置が必須です。 ・設置場所は、公道からの入り口、および設置場所の構内です。 ・「平面図」、又は「設置場所見取図」に明記してください。 ・案内板の寸法・仕様は問いません。 ・「字光式」等照明内蔵の板を申請する際は、理由を上記図面に明記願います。 ・「充電スペースの満空表示」は、補助の対象外です。 ・「消防法」に定める「急速充電器」設置に関する標識は、補助対象になります。
② 路面表示	●『充電場所』であることの視認性を高める表示の費用。	・充電スペース等を告知するためのフィルム等の材料費。
③ 屋根又は小屋	<ul style="list-style-type: none"> ●充電器を雨等から保護する屋根の費用。 ●なお、充電器を豪雪等から保護する必要がある場合の小屋の費用を含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根および小屋の部品費。 *留意点 ・屋根を申請する際は、充電器を保護する目的の仕様・大きさのものに限ります。「平面図」仕様・大きさを明記してください。 ・小屋を申請する際は、「平面図」に、必要となる理由のほか、小屋の寸法・外観図、充電器の寸法を明記してください。 ・小屋については、必要性を審査いたします。
④ 予備用コンセント	●日本配線器具工業規格（JWDS0033）に適合する充電用コンセントの費用。	・センターが承認した100V/200Vコンセント、コンセント用BOX、ブレーカー等の機器費用。
⑤ 充電器防護用ポール	●充電器を防護するポールの費用。	・充電器を保護するポール、バリカー、及び車止め等の費用。
⑥ 電灯	●充電器本体を照らす目的で設置する電灯の費用。	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具、スイッチ、自動点滅器の材料費。 ・照明器具の種類は問いませんが華美なものは補助対象外です。
⑦ 前記①～⑥の付帯設備設置に係る、基礎・アンカーボルト・壁補強および支柱設置等の諸工事費	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～⑥の付帯設備の設置に係る基礎・アンカーボルト・壁補強および支柱設置等の工事費用。 ●なお、工事に必要な部材の費用およびコンクリート強度試験等の費用も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・案内板・表示板の支柱設置に係る工事費用。 ・型枠、鉄筋、アンカーボルト、コンクリート等の材料費。 ・掘削、埋戻し等の工事費。 ・バックホーなどの重機の利用に係る費用。
⑧ 前記①～⑦の機器の搬入・据付	<ul style="list-style-type: none"> ●前記①～⑦の機器の搬入や据付に要する費用。 ●なお、重機、重量とび等による特殊搬入費用および搬入経路の確保費用等も含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重機等をトラックにより搬入する際の運搬費。 ・クレーン、ユニックの利用に係る費用。 ・荷下に係る費用。
⑨ 前記設置に係る人件費	●前記①～⑧に係る人件費。	・電工、土工、型枠工、左官工、鉄筋工、普通作業員の労務費。
(7) その他工事にかかる費用		
① 寒冷及び塩害対策に係る費用	<ul style="list-style-type: none"> ●掘削、埋設時等の防寒対策に係る費用。 ●各設備・部材の塩害対策に係る費用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・凍結対策に係る工事費。 ・尚、各市町村の定める、「凍結深度レベル」に従った工事の場合など、工事内容（掘削の深さ等）を「平面図」に明記してください。 ・耐塩・耐寒仕様の機器購入に係る費用（塩害塗装は補助対象外です。）
② 養生・廃棄物処理・既存物移動に係る費用	<ul style="list-style-type: none"> ●損傷防止のための部材の費用および工事費用、安全確保のための用具等に係る費用。 ●廃棄物処理に係る費用。 ●充電器設置場所にもともと設置されていた設備等の移動費用。ただし、既存物移動後の設置費用は含まない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・撤去品などの処分及び運搬費用。 ・養生材、保安施設（仮囲い、カラーコーン、ネットフェンス、安全通路マット）、工事看板の費用。 ・既存物の運搬費。
③ 現場管理費	●設置工事期間中に発生する当該工事の安全管理等に係る費用。	・安全誘導員の費用等。
④ 雑材消耗品費	●ビス、ドリルの刃など、消耗品等の費用。	・ビス、ドリル刃等に加え、ビニールテープ、圧着端子、ゴミ袋などの消耗品、雑材料費。
⑤ 設置時の停電回避に係る費用	●設置工事期間中に、当該工事によって生じ得る停電を回避するための、発電機やバイパス工事等にかかる費用。	<ul style="list-style-type: none"> ・発電機、仮設分電盤などの機器費用・ ・仮設ケーブル等の材料費。 *留意点 ・停電期間等、費用の内容、及び必要となる理由を明記してください。
⑥ 設計に係る費用	●補助対象となる充電設備や設置場所のレイアウト等の設計に係る費用。	<ul style="list-style-type: none"> ・写真管理、図面管理などの図面作成費用。 ・調査、設計、事前協議の費用。
⑦ 前記に係る人件費	●前記①～⑥に係る人件費。	・電工、土工、型枠工、左官工、鉄筋工、普通作業員等の労務費。
(8) 上記(1)から(7)に含まれない費用等		

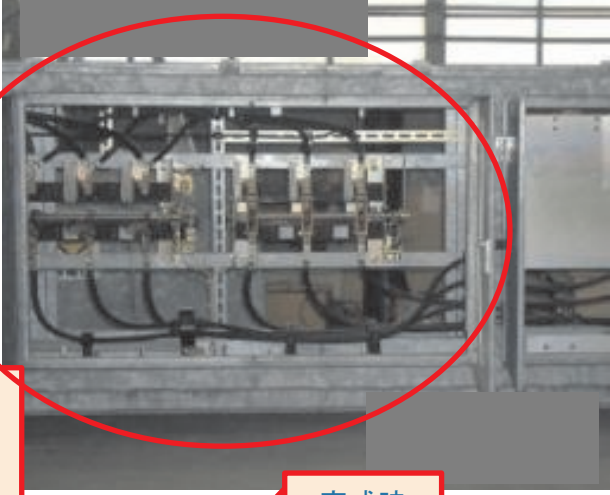
変圧器を交換した場合の写真のサンプル
申請時は左側・完成時は右側に添付してください

実績報告書添付			作成日 平成 年 月 日		
申請者名		施設名		報告者	会社
項目	高圧受変電設備	機器名	変圧器		所属氏名
 <p>着工前の状態で既存変圧器の外観が確認できる写真</p>			 <p>完了時の状態交換した変圧器の外観が確認できる写真</p> <p style="text-align: right;">完成時</p>		
<p>着工前</p>			<p>完成</p>		
項目番号 (1)①			項目番号 (1)①		
コメント			コメント		
<p>既存変圧器外観 3相 50KVA</p> <p>申請時</p>			<p>交換した変圧器外観 3相 100KVA</p>		
 <p>既存変圧器の仕様が確認できる写真</p>			 <p>交換した変圧器の仕様が確認できる写真</p> <p style="text-align: right;">完成時</p>		
<p>着工前</p>			<p>完成</p>		
項目番号 (1)①			項目番号 (1)①		
コメント			コメント		
<p>既存変圧器銘板 3相 50KVA</p> <p>申請時</p>			<p>交換した変圧器銘板 3相 100KVA</p> <p>変圧器を交換した場合の参考写真</p>		

キュービクルを増設した場合の写真のサンプル

実績報告書添付		作成日 平成 年 月 日	
申請者名	施設名	報告者	会社
項目	機器名	所属	氏名
高圧受変電設備	キュービクル		
 <p>着工前の状態で既存キュービクルの外観及び付近の状況が確認できる写真</p> <p>申請時</p>		 <p>完了時の状態で増設キュービクルの外観が確認できる写真</p> <p>完成時</p>	
着工前	項目番号 (1)①	完成	項目番号 (1)①
コメント		コメント	
既存キュービクル外観 3相変圧器 50KVA		増設キュービクル外観 3相変圧器 100KVA	
 <p>既存変圧器の仕様が確認できる写真</p> <p>申請時</p>		 <p>交換した変圧器の仕様が確認できる写真</p> <p>完成時</p>	
着工前	項目番号 (1)①	完成	項目番号 (1)①
コメント		コメント	
既存キュービクル変圧器銘板 3相 50KVA		増設キュービクル変圧器銘板 3相 100KVA	
<p>キュービクルを増設した場合の参考写真</p>			

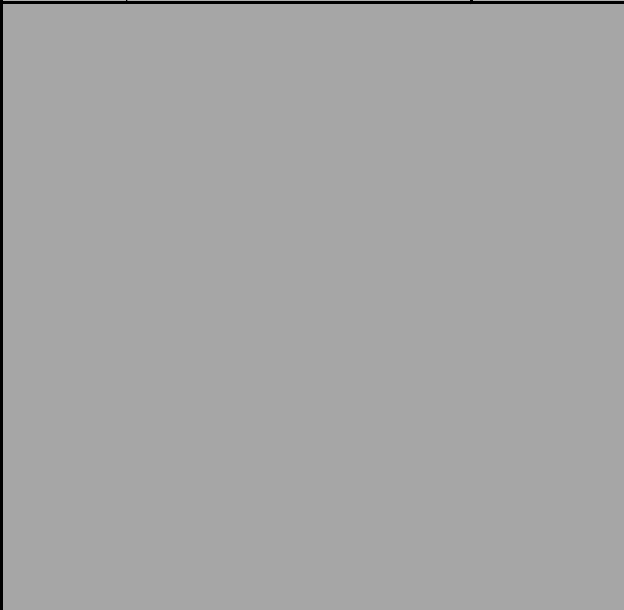
キュービクルを増設した場合の写真のサンプル

実績報告書添付				作成日 平成 年 月 日					
申請者名		施設名		報告者	会社				
項目	高圧受変電設備	機器名	キュービクル		所属氏名				
<div style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; width: 150px; height: 150px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div>				<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 完了時の状態 設置した分岐 機器が確認で きる写真 </div>			<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 完成時 </div>		
コメント				コメント					
				高圧分岐盤					
着工前				完 成					
項目番号				項目番号					
コメント				コメント					
				<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 高圧分岐機器を設置した場合の参考 </div>					

キュービクルを新設した場合の写真のサンプル
完成時を右側に添付してください

工事完了報告書添付 作成日 平成 年 月 日

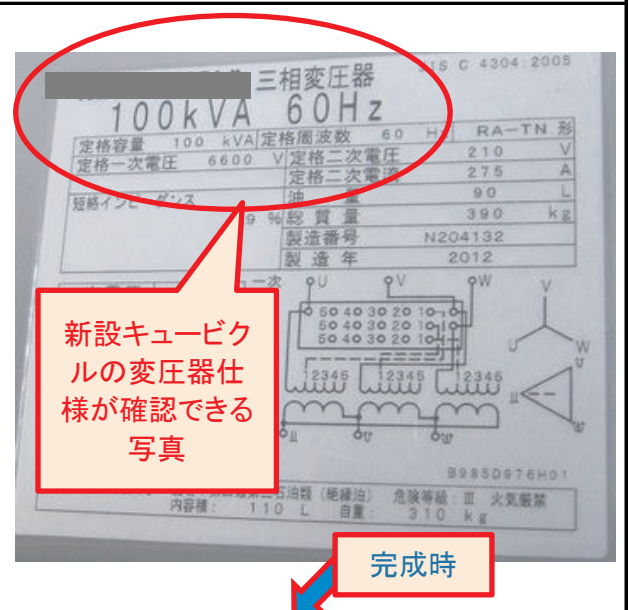
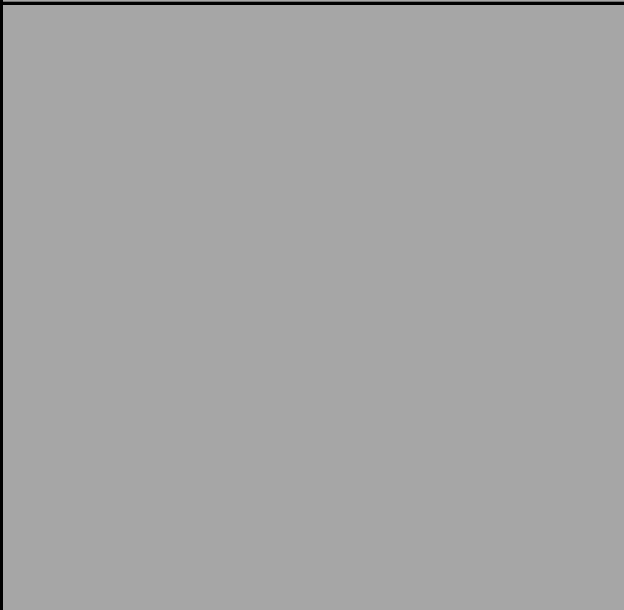
申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	高圧受変電設備	機器名	キュービクル		所属 氏名	



着工前	項目番号	完成	項目番号	(1)①
コメント		コメント		

新設キュービクル外観
3相変圧器 100KVA

新設キュービクルの外観
3相変圧器 100KVA



着工前	項目番号	完成	項目番号	
コメント		コメント		

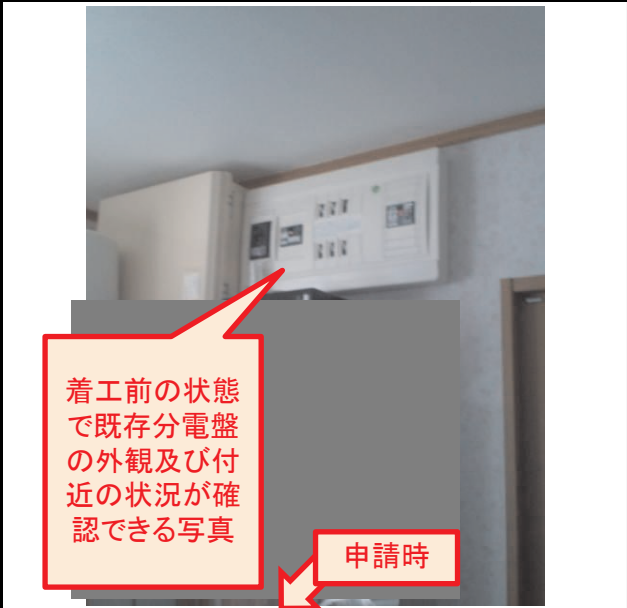
新設キュービクル変圧器銘板
3相 100KVA

キュービクルを新設した場合の参考写真

ブレーカーを増設する場合の写真のサンプル
申請時は左側・完成時は右側に添付してください

工事完了報告書添付 作成日 平成 年 月 日

申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	電気配線	機器名	分電盤	所属氏名		

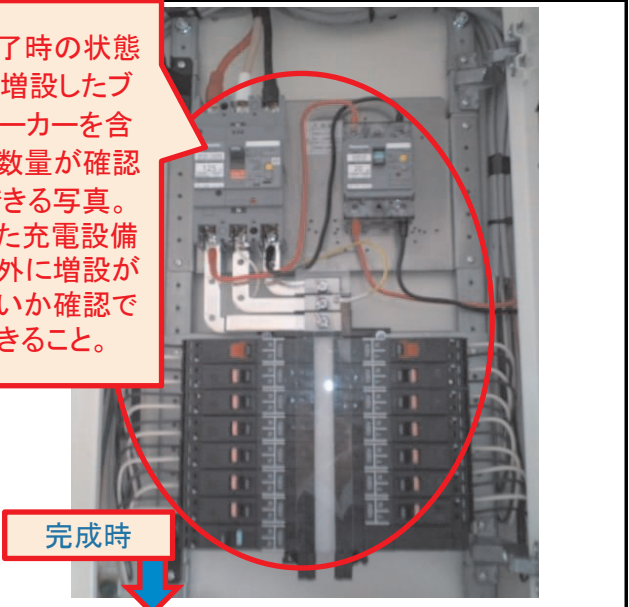
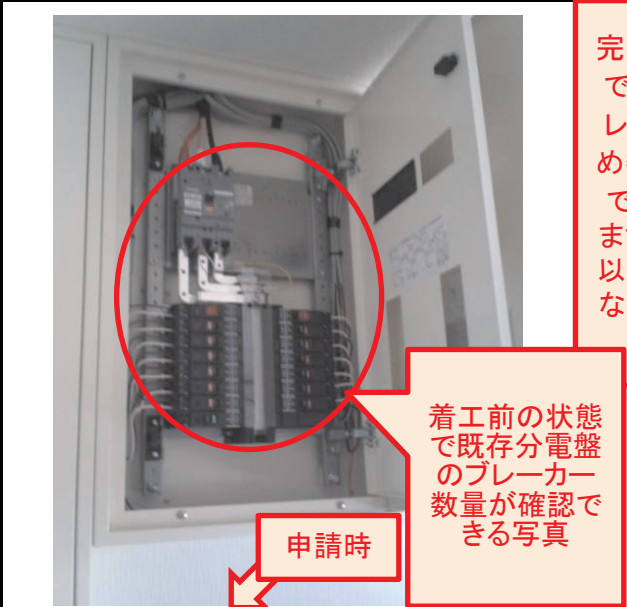


着工前 項目番号 (2)①
コメント

完成 項目番号 (2)①
コメント

既存の分電盤外観
電力会社契約ブレーカー 60A
主幹 ELB 3P 50A
分岐 2P20A×6
太陽光連携 3P30A

増設分電盤外観
電力会社契約ブレーカー 60A
主幹 ELB 3P 50A
分岐 2P20A×6
太陽光連携 3P30A
増設EV充電用 2P20A



着工前 項目番号 (2)①
コメント


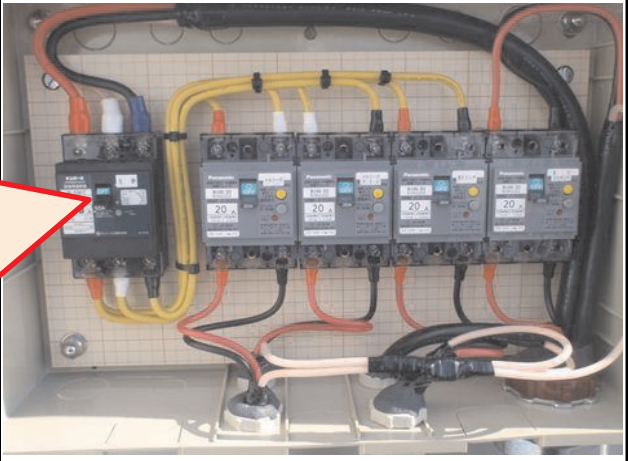
完成 項目番号 (2)①
コメント

既存分電盤のブレーカー部分
主幹 ELB 3P 100A
分岐 2P20A×15

既存分電盤のブレーカー部分
主幹 ELB 3P 100A
分岐 2P20A×15
増設EV充電用 2P20A

分岐ブレーカーを増設した場合の参考写真

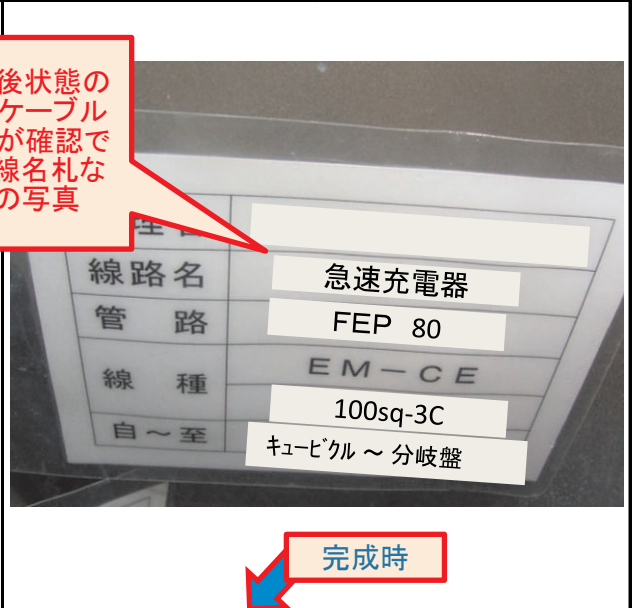
開閉器を新設した場合の写真のサンプル

工事完了報告書添付			作成日 平成 年 月 日		
申請者名		施設名	報告者	会社	
項目	電気配線	機器名	所属	氏名	
<div data-bbox="719 434 943 822" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> 完了時の状態で設置した手元開閉器箱の外観が確認できる写真 </div>					
			<div data-bbox="1038 880 1209 943" style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> 完成時 </div>		
着工前	項目番号	完成	項目番号	(2)②	
コメント			コメント		
			手元開閉器箱外観		
<div data-bbox="555 1397 778 1861" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> 完了時の状態で手元開閉器箱のブレーカー数量が確認できる写真。また充電設備以外に給電するブレーカーが無いことを確認できること。 </div>					
			<div data-bbox="1038 1771 1209 1834" style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> 完成時 </div>		
着工前	項目番号	完成	項目番号	(2)②	
コメント			コメント		
			設置した手元開閉器のブレーカー部分		
			MCB 3P50A ELB 2P20A×4		
			<div data-bbox="1070 1968 1422 2112" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> 手元開閉器を設置した場合の参考写真 </div>		

電源線を改修した場合の写真のサンプル

工事完了報告書添付 作成日 平成 年 月 日

申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	電気配線	機器名	電源線		所属	
					氏名	



申請時
着工前 項目番号 (2)③

完成時
完成 項目番号 (2)③

コメント
幹線改修
既存幹線
EM-CE 60sq-3C (FEP 65)
キュービクル～分岐盤

コメント
幹線改修
改修幹線
EM-CE 100sq-3C (FEP805)
キュービクル～分岐盤

幹線の改修などの参考写真



着工前 項目番号

完成 項目番号 (2)③

コメント

コメント
分岐線
CV 5.5sq-3C(PE 28)
分電盤～充電器

分岐線の参考写真

充電器本体据付後の添付写真サンプル

工事完了報告書添付 作成日 平成 年 月 日

申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	充電設備機器本体据付	機器名	充電器		所属	
				氏名		



完了時の状態で充電器の外観が確認できる写真。基数分必要。

完成時



充電器の銘板が確認できる写真。基数分必要。

完成時

完 成	項目番号	(4)②	完 成	項目番号	(4)②
-----	------	------	-----	------	------

コメント			コメント		
設置した充電設備の外観 急速充電器 NSQC442C 1台			設置した設置した充電設備の銘板 急速充電器 NSQC442C 1台		



電圧を確認している状況写真。基数分必要。

完成時



相回転を確認している状況写真。基数分必要。

完成時

完 成	項目番号	(4)②	完 成	項目番号	(4)②
-----	------	------	-----	------	------

コメント			コメント		
通電確認状況 207V			相回転確認状況 正転		

充電器設置の参考写真

充電スペース整備のサンプル写真
申請時は左側・完成時は右側に添付してください

作成日 平成 年 月 日

申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	充電スペース整備	機器名			所属 氏名	

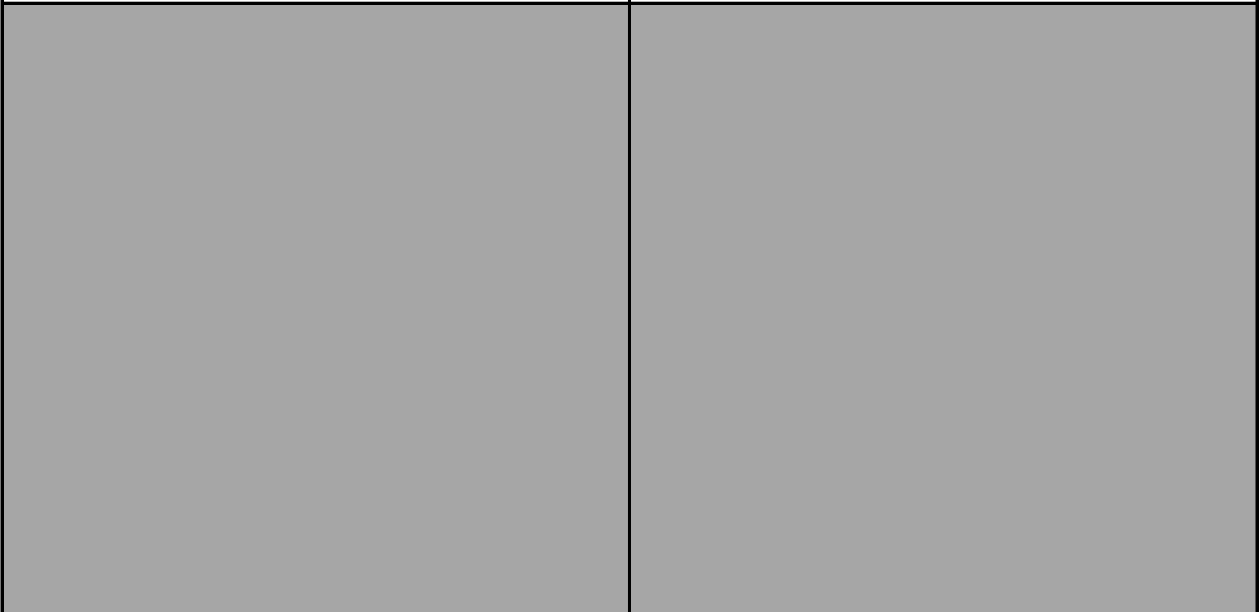


着工前	項目番号	(5)①②	完成	項目番号	(5)①②
-----	------	-------	----	------	-------

コメント
充電スペース整備場所既存の状況

コメント
充電スペース整備完了
既存歩道路盤撤去、充電スペース路盤再整備
ライン引き

充電スペース整備の参考写真



着工前	項目番号		完成	項目番号	
-----	------	--	----	------	--

コメント

付帯設備設置のサンプル写真

作成日 平成 年 月 日

申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	付帯設備	機器名	案内板		所属	
					氏名	



完 成	項目番号	(6)①	完 成	項目番号	(6)①
-----	------	------	-----	------	------

コメント

充電スペース付近
設置場所案内板設置完了

コメント

駐車場内
設置場所案内板設置完了

設置された案内板の外観(申請時は不要)




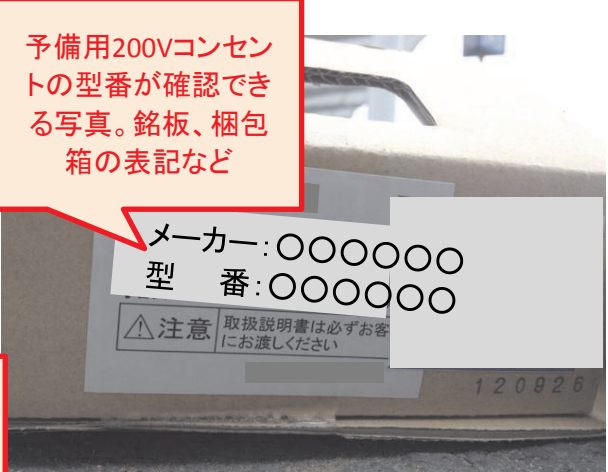
設置された案内板の外観(申請時は不要)

完 成	項目番号	(6)①	完 成	項目番号	(6)①
-----	------	------	-----	------	------

コメント

コメント

設置場所案内板を設置した場合の参考写真

工事完了報告書添付			作成日 平成 年 月 日		
申請者名		施設名		報告者	会社
項目	付帯設備	機器名	路面表示、屋根・小屋、保護ポール	所属氏名	
 <p>完成時</p>			 <p>完成時</p>		
完 成	項目番号	(6)②	完 成	項目番号	(6)③
コメント			コメント		
充電スペース 路面表示設置完了			充電スペース 充電器保護用屋根設置完了		
 <p>完成時</p>			 <p>完成時</p>		
完 成	項目番号	(6)④	完 成	項目番号	(6)④
コメント			コメント		
予備用200Vコンセント設置完了			予備用200Vコンセント BPE021		
			<p>付帯設備を設置した場合の参考写真</p>		

工事完了報告書添付			作成日 平成 年 月 日		
申請者名		施設名		報告者	会社
項目	付帯設備	機器名	照明設備、保護ポール	所属氏名	
完 成		項目番号	(6)⑤	完 成	
コメント			コメント		
充電スペース 充電器防護用ポール設置完了 4本			充電スペース 電灯設置完了 1台		
着 工 前		項目番号		完 成	
コメント			コメント		

付帯設備のサンプル写真

工事完了報告書添付 作成日 平成 年 月 日

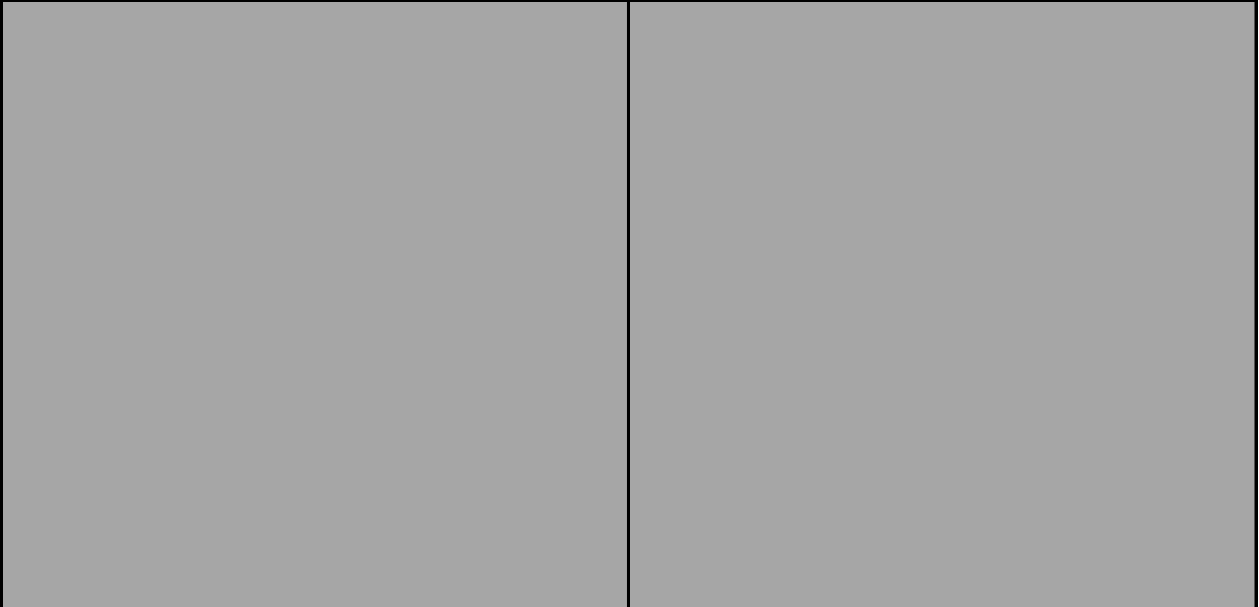
申請者名		施設名		報告者	会社	
項目	付帯設備	機器名			所属	
					氏名	



着工前	項目番号	完 成	項目番号	(7)①
-----	------	-----	------	------

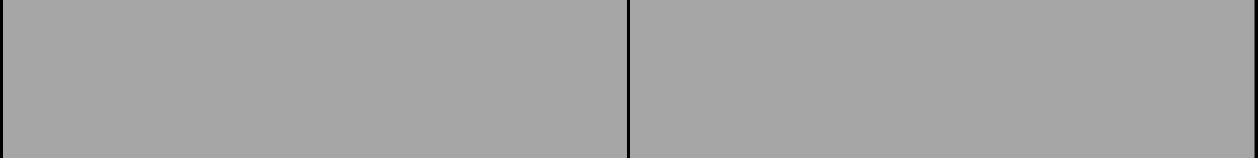
コメント

急速充電器用基礎工事
掘削状況 H=600



着工前	項目番号	完 成	項目番号	
-----	------	-----	------	--

コメント



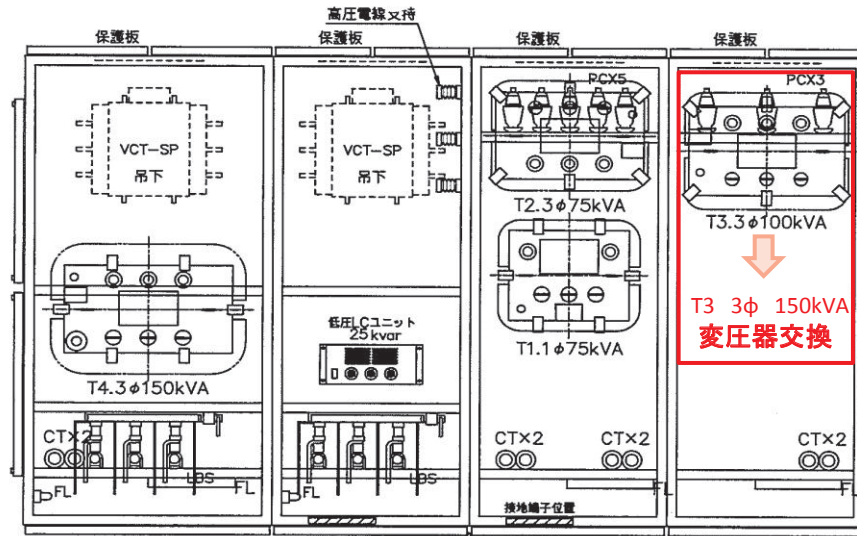
受変電設備仕様書

納入先 ○○○○新築電気設備工事

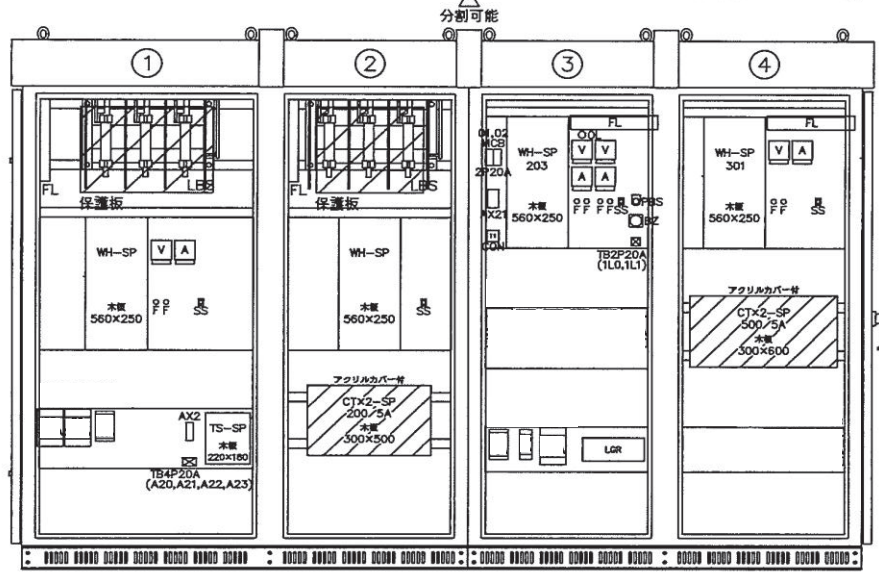
[高圧受変電設備の仕様書(申請時)サンプル]

- ・メーカーの仕様書が無い場合は、ブレーカー仕様、変圧器の仕様、配線系統などが確認できる単線結線図などを提出してください。

○○○○電気株式会社

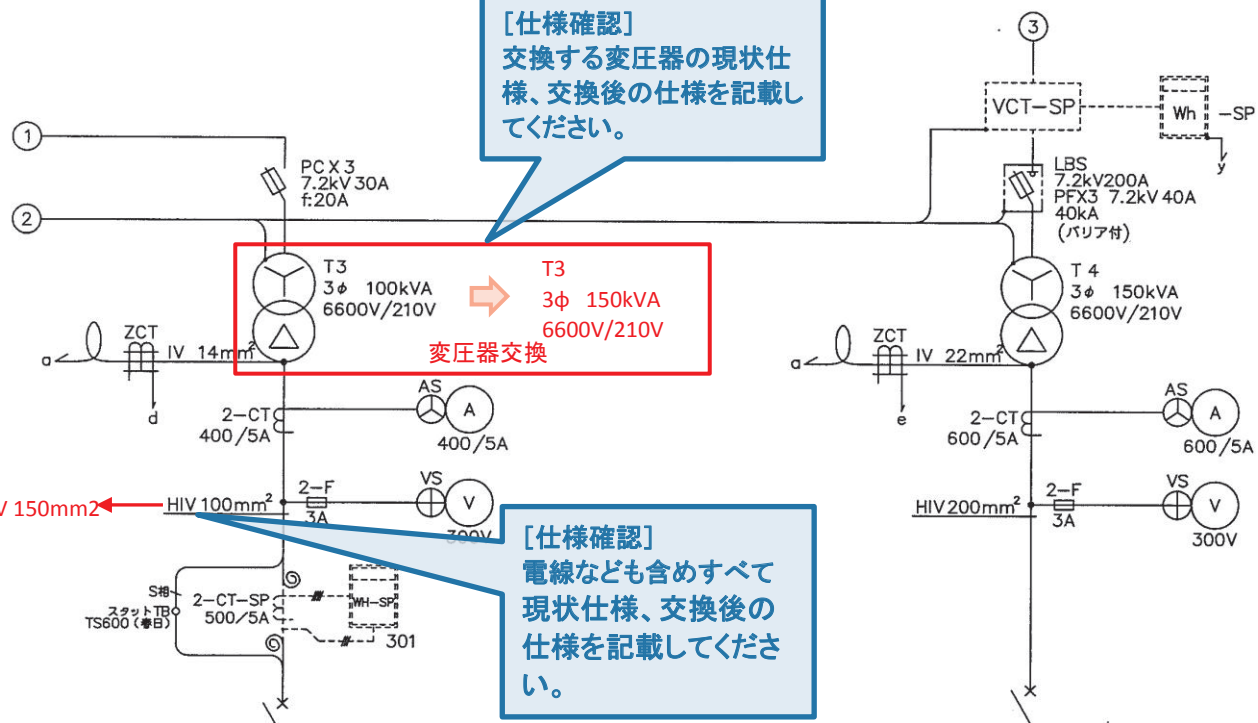


[仕様確認]
 交換する変圧器の現
 状仕様、交換後の仕
 様を記載してください。



分割可能

名称	配置図
	1973.08.12



電気方式：3φ 3W 210V

回路番号	開閉器種別	負荷名称	容量	ケーブル種別
3-1	MCB 3P 225AF / 225AT	動力盤 P2-1	50kw	CV-T 100mm2
3-2	MCB 3P 225AF / 125AT	動力盤 P2-2	25kw	CV-T 80mm2
3-3	MCB 3P 100AF / 100AT	予備		
負荷設備計			75kw	

ブレーカー交換

3-3 MCB 3P 225AF / 200AT 急速充電器 49kw CV-T

[仕様確認]
ブレーカー、負荷名称、負荷容量などの現状仕様、交換後の仕様を記載してください。

電気方式：3φ 3W 210V

回路番号	開閉器種別	負荷名称	容量	ケーブル種別
4-1	MCB 3P 225AF / 225AT	動力盤 P3-1	55kw	CV-T 100mm2
4-2	MCB 3P 225AF / 225AT	動力盤 P3-2	55kw	CV-T 100mm2
4-3	MCB 3P 225AF / 125AT	動力盤 P3-3	25kw	CV-T 80mm2
4-4	MCB 3P 225AF / 125AT	予備		
負荷設備計			135kw	

名称	結線図
	1973.08.12

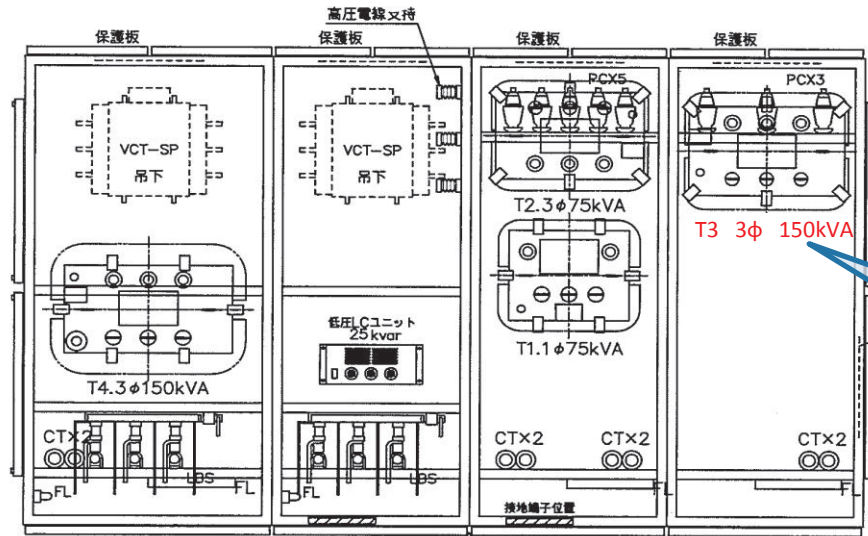
受変電設備仕様書

納入先 ○○○○新築電気設備工事

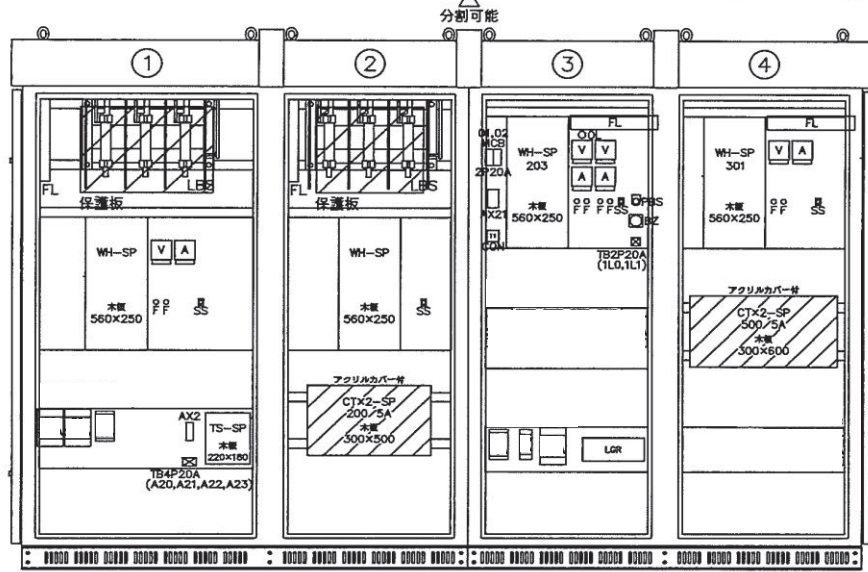
[高圧受変電設備の仕様書(実績報告時)サンプル]

- ・メーカーの仕様書が無い場合は、現状のブレーカー仕様、変圧器の仕様、配線系統などが確認できる単線結線図に改修予定の箇所と設置される充電器の負荷を記載してください。
- ・実績報告時に変更箇所がある場合は赤色で記載してください。

○○○○電気株式会社

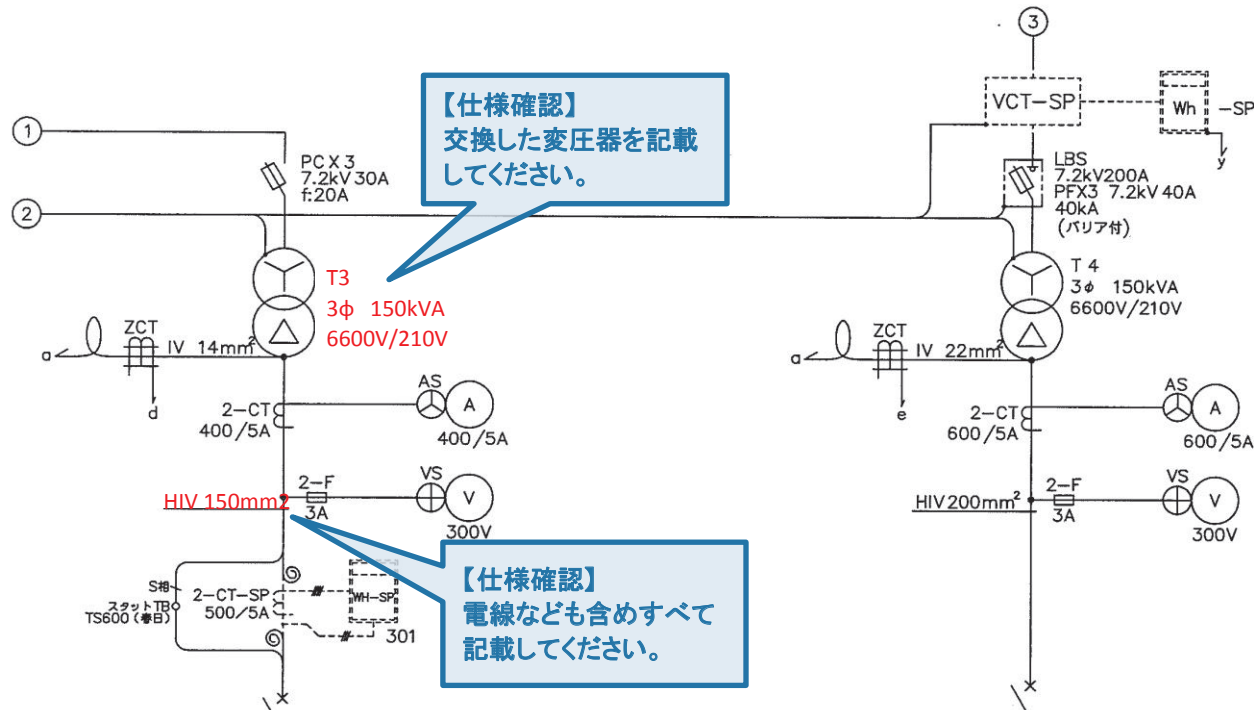


【仕様確認】
交換した変圧器を示してください。



分割可能

名称	配置図
	1973.08.12



電気方式：3φ 3W 210V

回路番号	開閉器種別	負荷名称	容量	ケーブル種別
3-1	MCB 3P 225AF / 225AT	動力盤 P2-1	50kw	CV-T 100mm ²
3-2	MCB 3P 225AF / 125AT	動力盤 P2-2	25kw	CV-T 80mm ²
3-3	MCB 3P 225AF / 200AT	急速充電器	40kw	
		負荷設備計	124kw	

電気方式：3φ 3W 210V

回路番号	開閉器種別	負荷名称	容量	ケーブル種別
4-1	MCB 3P 225AF / 225AT	動力盤 P3-1	55kw	CV-T 100mm ²
4-2	MCB 3P 225AF / 225AT	動力盤 P3-2	55kw	CV-T 100mm ²
4-3	MCB 3P 225AF / 125AT	動力盤 P3-3	25kw	CV-T 80mm ²
4-4	MCB 3P 225AF / 125AT	予備		
		負荷設備計	135kw	

【仕様確認】
開閉器仕様、負荷名称、負荷容量などを記載してください。

名称	結線図
	1973.08.12

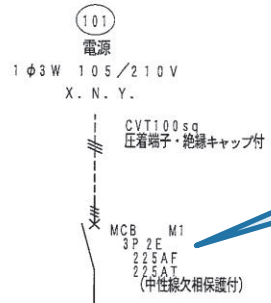
分電盤仕様書

納入先 ○○○○新築電気設備工事

[分電盤の仕様書(申請時)サンプル]

- ・メーカーの仕様書が無い場合は、ブレーカー仕様、配線系統など確認でき
単線結線図などを提出してください。

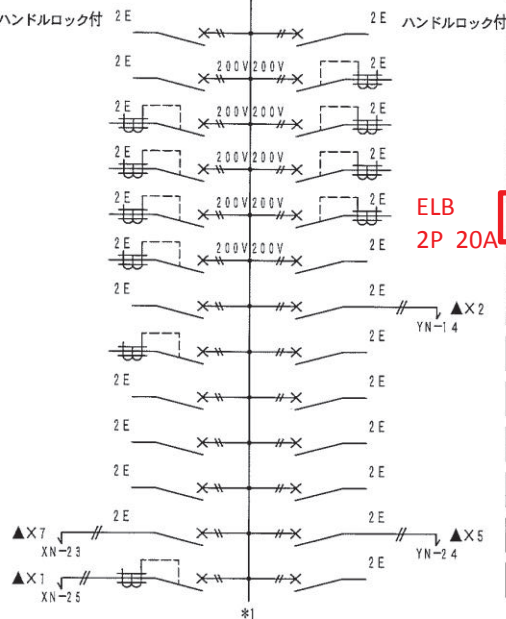
○○○○電気株式会社



[仕様確認]
ブレーカーの仕様を記載してください

[負荷確認]
充電設備名称、負荷容

備考	負荷名称	負荷容量	番号
	誘導灯	100VA	イ
	エアコン室内機 (ACP)	241VA	A
	給湯コーナー電気温水器 (WHE-4)	1500VA	C
	ルームエアコン (RC-2) -2	2031VA	E
	ルームエアコン (RC-2) -4	2031VA	G
	ロスナイ (HEU-5)	755VA	I
	照明	978VA	a
	照明	920VA	c
	照明	1080VA	e
	照明	1020VA	g
	照明	744VA	i
	照明	837VA	k
	屋外	600VA	m



番号	負荷容量	負荷名称	備考
□	300VA	自火報受信機	
B	2000VA	保健室電気温水器 (WHE-3)	
D	2031VA	ルームエアコン (RC-2) -1	
F	2031VA	ルームエアコン (RC-2) -3	
H		予備	
J	1200VA	床暖コントロール電源	
b	1055VA	照明	
d	1019VA	照明	
f	1020VA	照明	
h	1098VA	照明	
j	419VA	照明	
l	800VA	照明	
n	600VA	予備	

[仕様確認] 交換するブレーカーの現状仕様、交換後の仕様を記載してください。

ブレーカー交換

[仕様確認]
ブレーカーの仕様を記載してください

ELB 2P 30A 3000VA EV普通充電器

ELB	2P2E	30AF	20AT	30mA	200V	X	8
ELB	2P1E	30AF	20AT	30mA	100V	X	20
MCB	2P2E	30AF	20AT		200V	X	2
MCB	2P2E	30AF	20AT		100V	X	48

名称	
配置図	
1973.08.12	

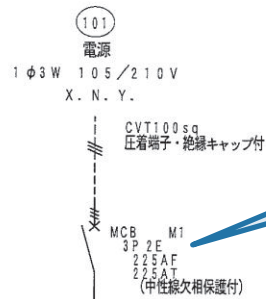
分電盤仕様書

納入先 ○○○○新築電気設備工事

[分電盤の仕様書(実績報告時)サンプル]

- ・メーカーの仕様書が無い場合は、ブレーカー仕様、配線系統など確認でき単線結線図などを提出してください。
- ・実績報告時に変更箇所がある場合は赤色で記載してください。

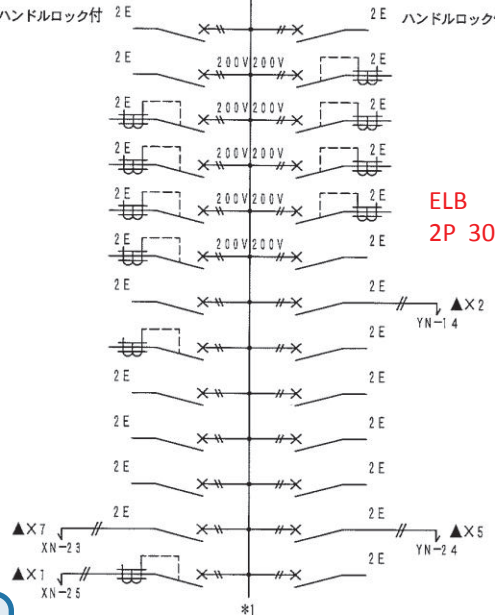
○○○○電気株式会社



[仕様確認]
ブレーカーの仕様を記載してください

[負荷確認]
充電設備名称、負荷容

備考	負荷名称	負荷容量	番号
	誘導灯	100VA	イ
	エアコン室内機 (ACP)	241VA	A
	給湯コーナー電気温水器 (WHE-4)	1500VA	C
	ルームエアコン (RC-2) -2	2031VA	E
	ルームエアコン (RC-2) -4	2031VA	G
	ロスナイ (HEU-5)	755VA	I
	照明	978VA	a
	照明	920VA	c
	照明	1080VA	e
	照明	1020VA	g
	照明	744VA	i
	照明	837VA	k
	屋外	600VA	m



番号	負荷容量	負荷名称	備考
ロ	300VA	自火報受信機	
B	2000VA	保健室電気温水器 (WHE-3)	
D	2031VA	ルームエアコン (RC-2) -1	
F	2031VA	ルームエアコン (RC-2) -3	
H	3000VA	EV普通充電器	
J	1200VA	床暖コントローラ電源	
b	1055VA	照明	
d	1019VA	照明	
f	1020VA	照明	
h	1098VA	照明	
j	419VA	照明	
l	800VA	照明	
n	600VA	予備	

[仕様確認]
交換したブレーカーを記

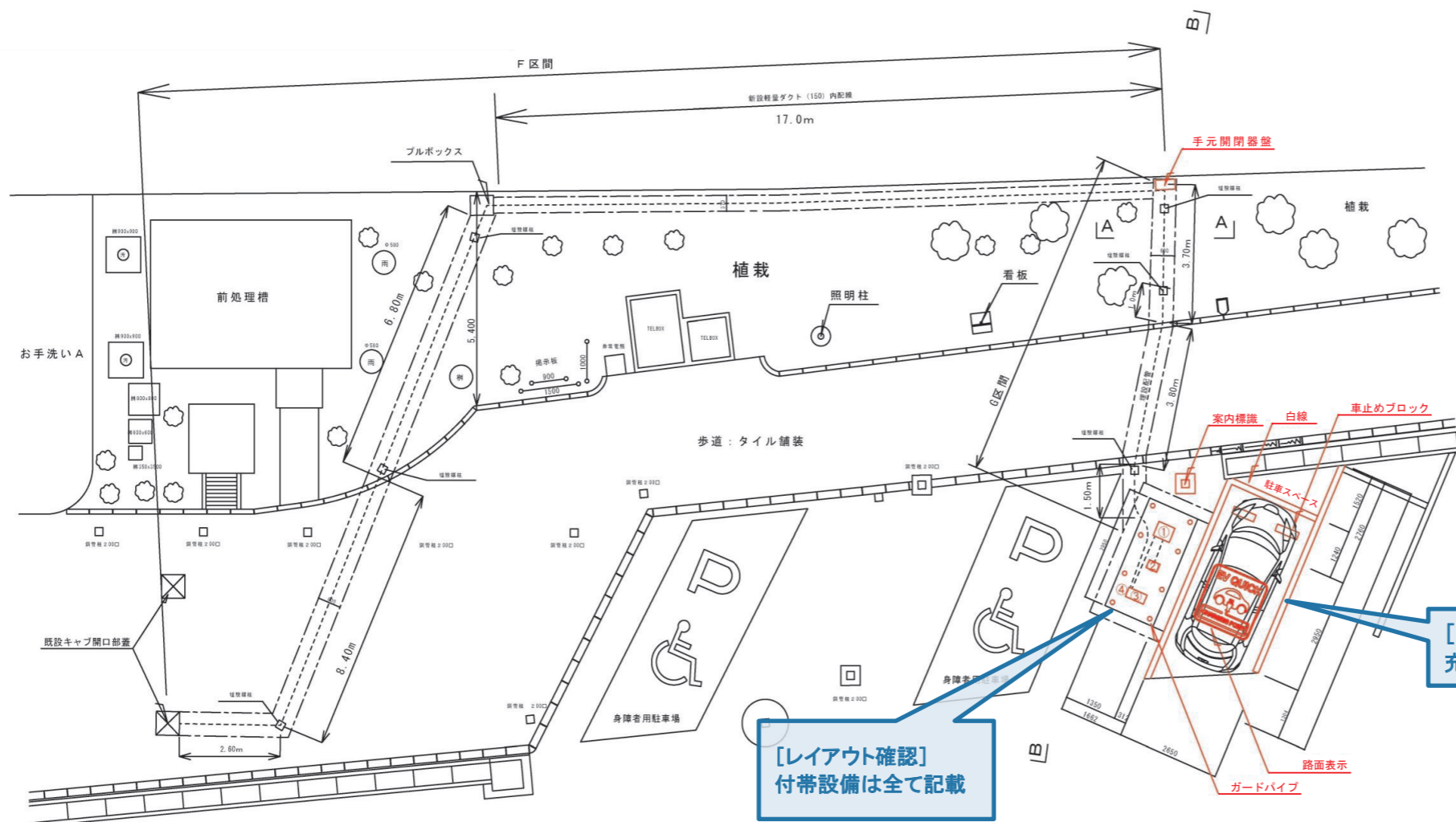
[仕様確認]
ブレーカーの仕様を記載してください

ELB	2P2E	30AF	20AT	30mA	200V	X	8
ELB	2P1E	30AF	20AT	30mA	100V	X	20
MCB	2P2E	30AF	20AT		200V	X	2
MCB	2P2E	30AF	20AT		100V	X	48

名称	
結線図	
1973.08.12	

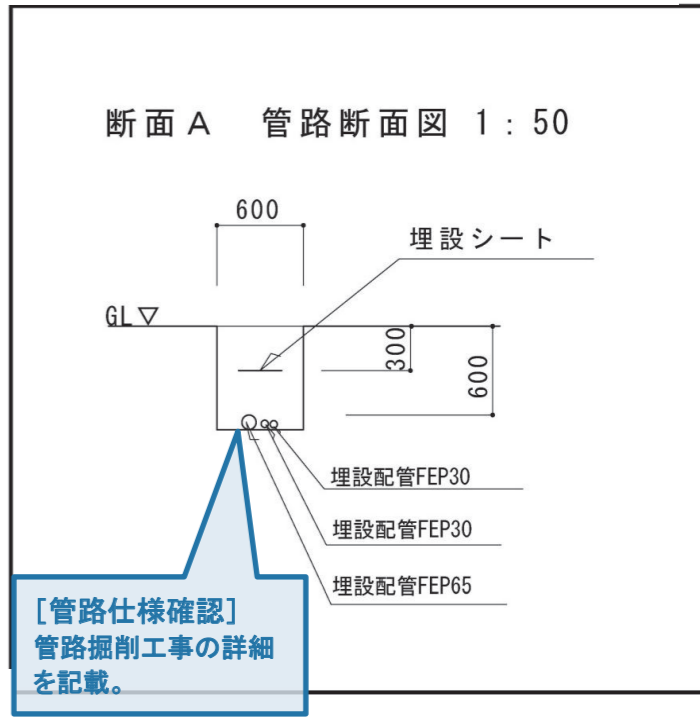
[手元開閉器を設置し急速充電器を設置した場合のサンプル]

- ・当該施設の配置図、外構図などを基に 充電設備、付帯設備のレイアウトを記載してください。
- ・実績報告時に変更箇所がある場合は赤色で記載してください。



[レイアウト確認]
付帯設備は全て記載

[レイアウト確認]
充電スペースを示す

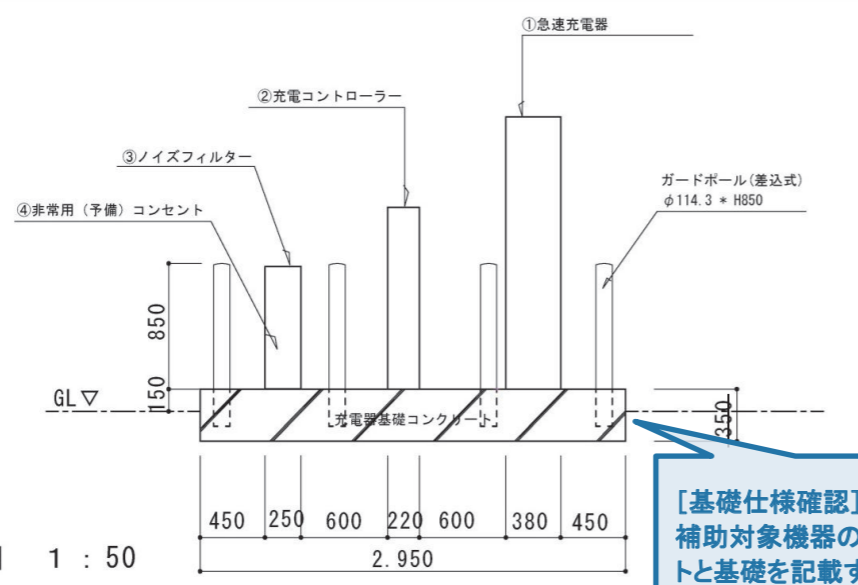


[管路仕様確認]
管路掘削工事の詳細を記載。

[仕様確認]
補助対象の機器は全て型番、仕様を記載する。

急速充電器機器表

①	充電コントローラー (メーカー、型式〇〇〇〇〇〇〇〇) W220 * D300 * H1,230
②	急速充電器 (メーカー、型式〇〇〇〇〇〇〇〇〇) W380 * D665 * H1,840
③	ノイズフィルターBOX (メーカー、型式〇〇〇〇〇〇〇〇) W505 * D272 * H830
④	非常用(予備)コンセント (メーカー、型式〇〇〇〇〇〇〇〇) W210 * D145 * H400



[基礎仕様確認]
補助対象機器のレイアウトと基礎を記載する。

工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇急速充電器設置工事	事業所名		承認	照査	作図	作成	1973.08.12	No.
				図名	平面図	縮尺	1:150		
				No.	日付	改訂記事	承認		

[駐車場に急速充電器を設置した場合のサンプル]

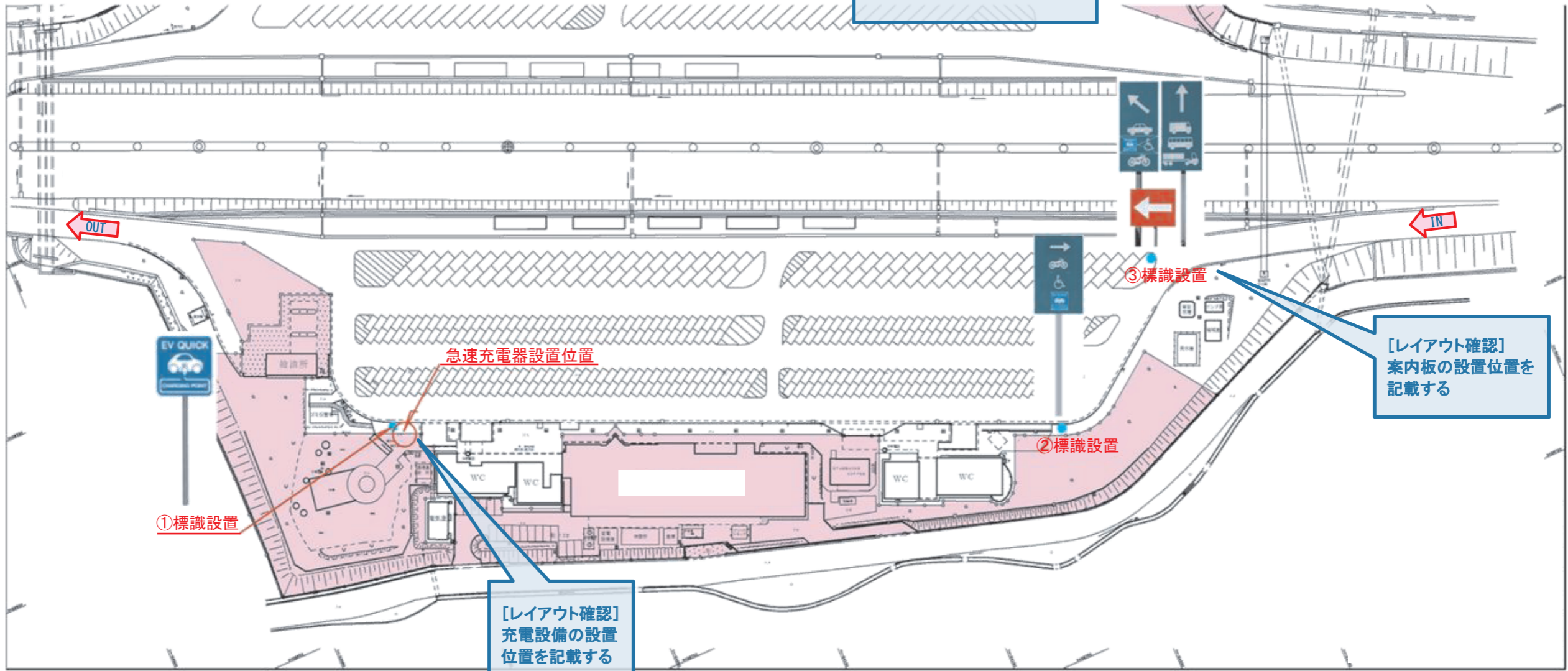
- ・当該施設の位置図、配置図などに公道との位置関係（進入経路含む）を記載してください
- ・実績報告時に変更箇所がある場合は赤色で記載してください。

- ①標識板 900x900
- ②標識板 900x1200 既存標識撤去の上新設
- ③標識板 全幅 x H450 既存標識内に追加新設
EVマーク・身障者駐車場マーク：サイズ350角
全幅 x H450の金属板ビス留め

[仕様確認]
案内板の仕様を記載する。

[レイアウト確認]
案内板の設置位置を記載する

[レイアウト確認]
充電設備の設置位置を記載する

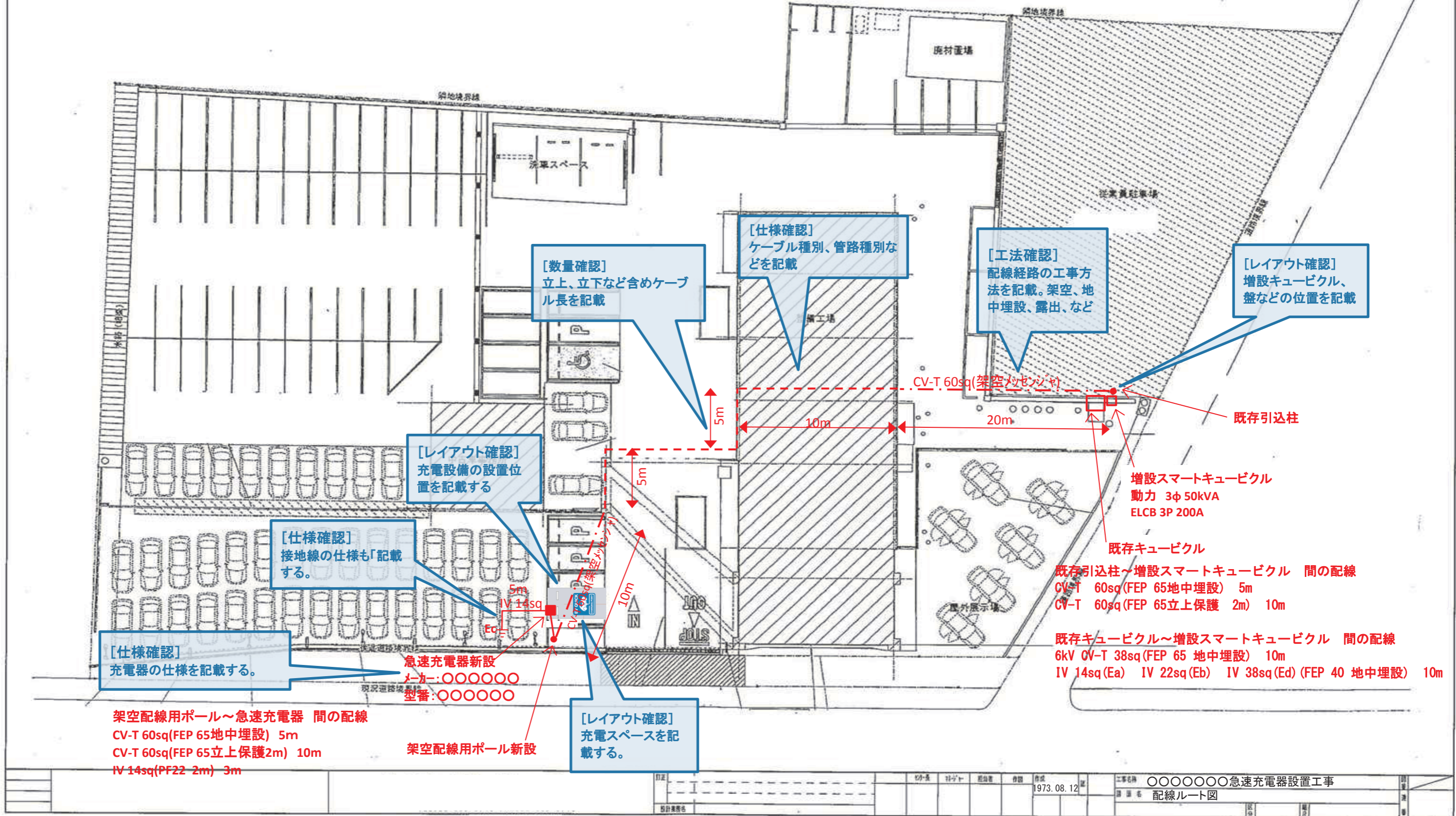


工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇急速充電器設置工事	事業所名	No.	日付	改訂記事	承認	調査	作図	作成	1973. 08. 12	No.
						承認	図名	設置場所見取り図	縮尺		

[受変電設備を増設し急速充電器を設置した場合のサンプル]

- ・当該施設の配置図、電気設備などを基に 配線の経路、長さ、配線方法（埋設、架空など）を記載してください。
- ・実績報告時に変更箇所がある場合は赤色で記載してください。

- FEP露出配線
- 架空配線
- FEP地中埋設配線



[数量確認]
立上、立下など含めケーブル長を記載

[仕様確認]
ケーブル種別、管路種別などを記載

[工法確認]
配線経路の工事方法を記載。架空、地中埋設、露出、など

[レイアウト確認]
増設キュービクル、盤などの位置を記載

[レイアウト確認]
充電設備の設置位置を記載する

[仕様確認]
接地線の仕様も「記載する。」

[仕様確認]
充電器の仕様を記載する。

[レイアウト確認]
充電スペースを記載する。

架空配線用ポール～急速充電器 間の配線
CV-T 60sq(FEP 65地中埋設) 5m
CV-T 60sq(FEP 65立上保護2m) 10m
IV 14sq(PF22 2m) 3m

架空配線用ポール新設

CV-T 60sq(架空/センシヤ)

既存引込柱

増設スマートキュービクル
動力 3φ 50kVA
ELCB 3P 200A

既存キュービクル

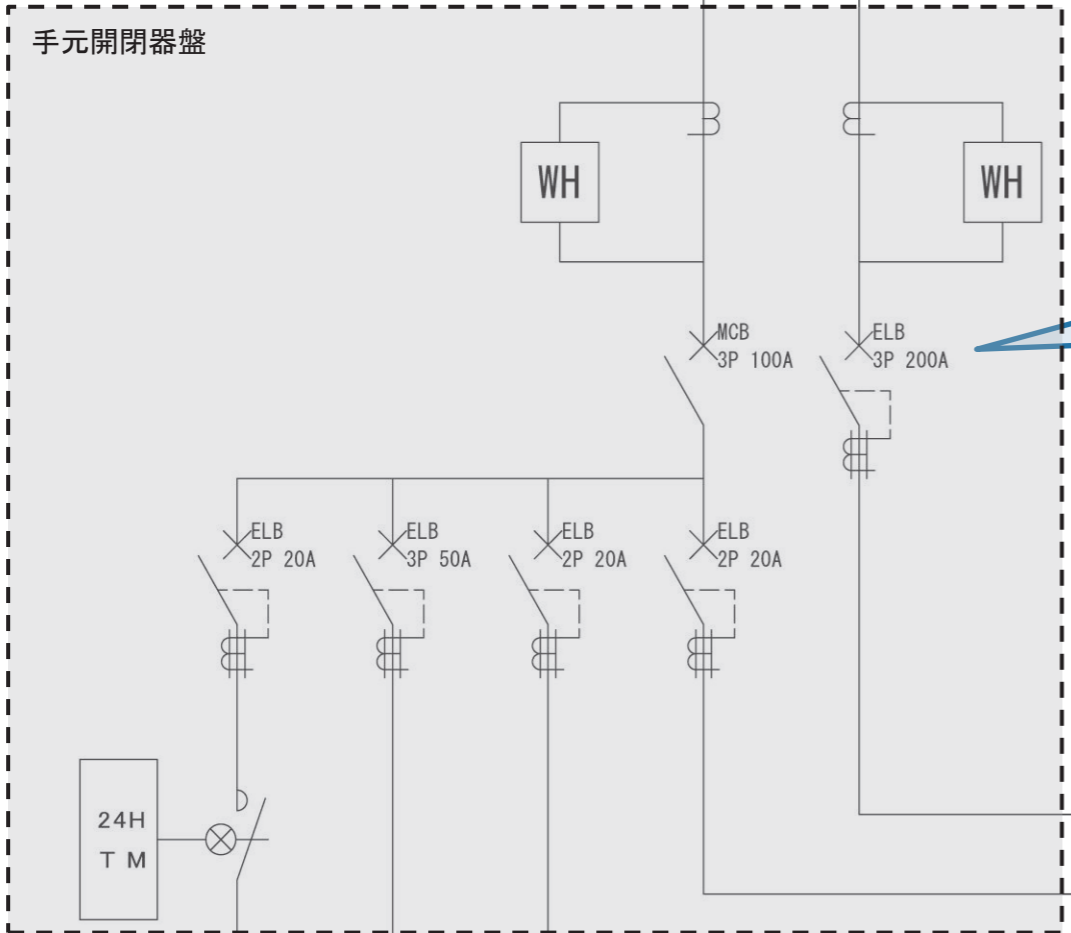
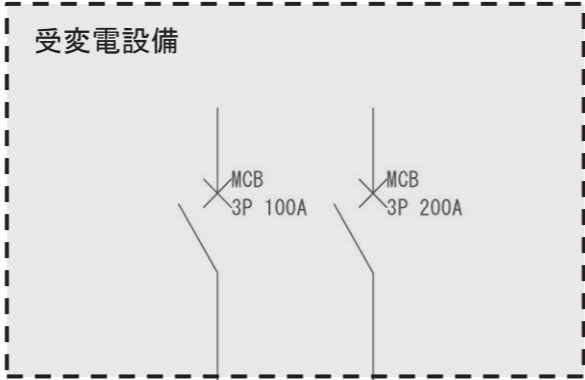
既存引込柱～増設スマートキュービクル 間の配線
CV-T 60sq(FEP 65地中埋設) 5m
CV-T 60sq(FEP 65立上保護 2m) 10m

既存キュービクル～増設スマートキュービクル 間の配線
6kV CV-T 38sq(FEP 65 地中埋設) 10m
IV 14sq(Ea) IV 22sq(Eb) IV 38sq(Ed) (FEP 40 地中埋設) 10m

図名	配線ルート図
図号	00000000急速充電器設置工事
作成	1973.08.12
設計者	
校核者	
承認者	
図面	
備考	

[手元開閉器を設けて急速充電器を設置する場合のサンプル]

- ・受変電設備及び引込から設置される充電器との配線関係を示してください。
- ・充電設備以外の負荷設備がある場合も記載してください。
- ・実績報告時に変更箇所がある場合は赤色で記載する。



照明器具
メーカー: ○○○○○○
型番: ○○○○○○

急速充電器
メーカー:
○○○○○○

課金装置
メーカー:
○○○○○○

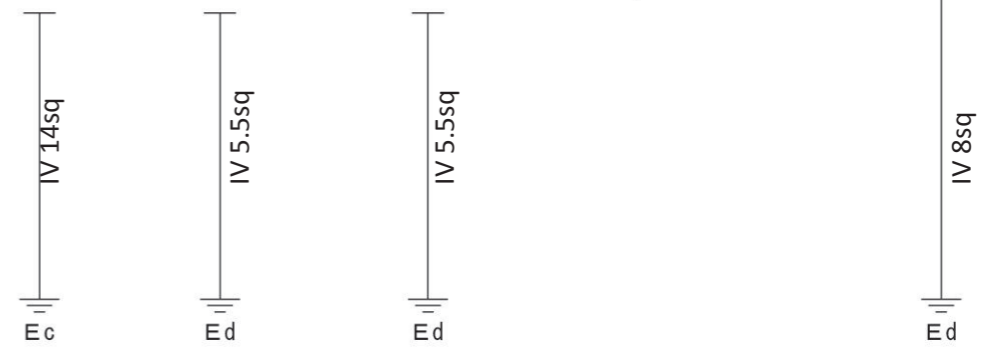
予備用コンセント
メーカー:
○○○○○○

[他用途確認]
充電設備以外の設備
も記載してください

[仕様確認]
開閉器の仕様を
記載する

[仕様確認]
ケーブル種別を記
載する

CV-T 60sq
VVR 2.0 - 2C
CV 5.5sq - 3C
VVR 2.0 - 2C
CV-T 22sq



TITLE ○○○○○○急速充電設備設置工		DATE 1973.08.12
電気設備系統図		SCALE
DRAWING NO.		REVISION
PREP`D	CHK`D	APP`D